

和歌山県 話題事項
令和8年1月13日
資料提供済
令和8年1月8日

知らないオドロキが色々色々



写真展「熊野古道とサンティアゴ巡礼道～巡礼道の風景と心～」 を開催します

和歌山県の熊野古道とスペイン・ガリシア州のサンティアゴ巡礼道は、その精神的・文化的な共通性に着目し、1998年に「姉妹道提携」を締結しました。それ以来、青少年交流団の相互派遣や両国をはじめ世界各地での共同観光プロモーションなど様々な交流を行ってきました。熊野古道は2004年、サンティアゴ巡礼道は1993年に世界遺産に登録され、世界に二つしかない巡礼道の世界遺産です。

両巡礼道の魅力を知っていただく写真展を駐日スペイン大使館で開催しますので、是非ご来場ください。

◆日 時：2026年1月22日（木）～29日（木）10：00～17：00

※23日（金）は16：00まで

※24日（土）、25日（日）は休館日

◆場 所：駐日スペイン大使館（東京都港区六本木1丁目3-29）

◆主 催：駐日スペイン大使館、和歌山県、田辺市、新宮市、那智勝浦町

◆協 賛：サントリー・ホールディングス株式会社

◆その他：・入場無料

・1月21日（水）18時から、知事及び田辺市・新宮市・那智勝浦町の首長出席のもと、招待制のオープニングイベントを開催します。取材をご希望の方は入館登録が必要となりますので、1月16日（金）までに下記連絡先にお問い合わせください。



（連絡先）

企画部 企画政策局 国際課 国際交流班

担当：森本、西田

電話：073-441-2055（内線 2055）

写真展

熊野古道とサンティアゴ巡礼道

～巡礼道の風景と心～



CAMINO de
SANTIAGO



その道を歩み、人は祈る



CAMINO de
KUMANO



2026年

1月22日(木)-29日(木)

10:00-17:00

※23日(金)は16:00まで

※24日(土)、25日(日)は休館日

入場無料

駐日スペイン大使館

〒106-0032 東京都港区六本木1丁目3-29

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅【3番出口】より徒歩6分

●東京メトロ日比谷線「神谷町」駅【4b出口】より徒歩7分

写真展 熊野古道とサンティアゴ巡礼道 ～巡礼道の風景と心～



●熊野三山と熊野古道

熊野三山は紀伊山地の南東部に位置する霊場で、「熊野本宮大社」「熊野速玉大社」「熊野那智大社」の三社と「青岸渡寺」「舖陀洛山寺」の二寺で構成されている。

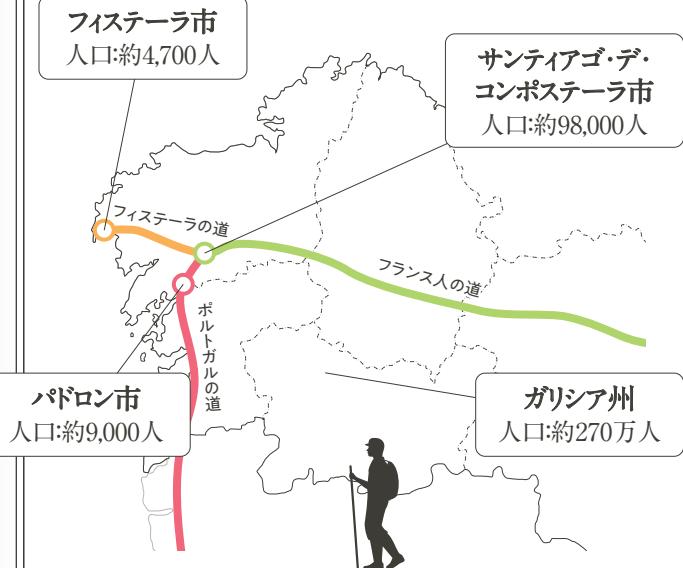
三社は、それぞれの自然崇拜に起源を持ち、神仏習合の影響を受けて主祭神を交互に勧請し、「熊野三所権現」として広く信仰を集めた。熊野古道を辿っての熊野三山への参詣は古代・中世以来盛んに行われ、上皇や女院から庶民に至るまで、多くの参詣者が切れ目なく行列をなしたその様子は、「蟻の熊野詣」と例えられた。

2004年には、『紀伊山地の霊場と参詣道』として、霊場「高野山」、「吉野・大峯」とそれぞれに至る参詣道とともに、世界遺産に登録されている。



フィステーラ市
人口:約4,700人

サンティアゴ・デ・コンポステーラ市
人口:約98,000人



●サンティアゴ巡礼道

エルサレム、ローマと並ぶカトリック三大聖地のひとつであるスペイン・ガリシア州のサンティアゴ・デ・コンポステーラ大聖堂を最終目的地とする巡礼道。9世紀初頭、キリスト12使徒の一人である聖ヤコブ(スペイン語でサンティアゴ)の墓が発見されたという伝説が起源となっている。

巡礼道としては、ヨーロッパ各地から始まる複数のルートがあるが、パリを起点とする「フランス人の道」が主要ルートとされており、スペイン側は1993年、フランス側は1998年に世界遺産に登録されている。

●姉妹道提携

和歌山県の熊野古道とスペイン・ガリシア州のサンティアゴ巡礼道は、その精神的・文化的な共通性に着目し、1998年に「姉妹道提携」を締結。以来、青少年交流団の相互派遣や、両国をはじめ世界各地での共同観光プロモーションなど、様々な交流を行っている。

また、田辺市はサンティアゴ・デ・コンポステーラ市との間で観光交流協定を締結、那智勝浦町、新宮市はそれぞれフィステーラ市、パドロン市と交流協定を締結し、それぞれの共通点に基づいた交流を行っている。熊野古道(紀伊山地の霊場と参詣道)は2004年、サンティアゴ巡礼道は1993年に世界遺産に登録されており、世界でも珍しい「巡礼道」の世界遺産である。